

# 町民説明会・パブリックコメントでの 意見内容および対応一覧等

平成27年10月28日（水）  
総合計画審議会部会長会議資料

## 【1】総合計画と総合戦略両方に関する意見等

### ※対応区分説明

- ①…意見等を踏まえ計画を修正
- ②…計画に位置づけており、意見を踏まえ計画を推進する中で対応
- ③…計画に位置づけはないが、意見を踏まえ個別計画等で対応
- ④…その他

No.	意見等の内容	提出形態	対応案	対応区分
1	TPP問題が現実化してきた時にどういふ対応をするのか。	町民説明会 (総合福祉センター) 10/25	TPP問題に対しては庁内に対策本部を設置するとともに、関係する農業団体等とも連携し、情報共有等に努めている。また、医療、保険分野等、国民生活に深く関わる内容が公表されていないなどの問題もある。総合計画や総合戦略の中で具体的な施策は盛り込まれていないが、喫緊の課題として、町としてできること、国や道へ働きかけなければならないことを判断し、対応していくこととしている。	③
2	①国道38号線から、高速道路の音更帯広ICのアクセス向上と人の流れをスムーズにするため、十勝中央大橋に続く橋の建設(十勝大橋渋滞の緩和も含む)  ②「道の駅」の増設により、観光客の呼び込み。十勝川温泉付近に、気軽に休める道の駅があれば、活性化するのは。	メール 10/27	①本町と帯広市を結ぶ橋梁として、十勝大橋、平原大橋、鈴蘭大橋、十勝中央大橋の4橋があり、それぞれの目的地への交通に供されているところであり、今後、十勝川への新たな架橋の計画はない。十勝大橋の渋滞緩和については、国道241号の混雑解消に向けた事業が進められることにより、通勤・通学時の交通混雑の緩和が見込まれる。  ②現在、十勝川温泉で中心市街地再生事業を官民一体で進めており、来秋の完成を目指し、既に工事に着手している。この再生事業により整備される施設については、十分「道の駅」の機能を有し、水着着用温浴施設、多目的広場なども整備された新たな集客拠点施設となることから、活性化が図られるものと考えている。	②

## 【2】総合計画に関する意見等

### ※対応区分説明

- ①…意見等を踏まえ計画を修正
- ②…計画に位置づけており、意見を踏まえ計画を推進する中で対応
- ③…計画に位置づけはないが、意見を踏まえ個別計画等で対応
- ④…その他

No.	意見等の内容	提出形態	対応案	対応区分
1	住宅地内の道路整備を進めてほしい。(緑陽台)	町民説明会 (木野 コミセン) 10/25	住宅地内の道路再整備は年次的に町内全箇所の必要な所から再整備を進めている状況。町でも宅地内の道路整備関係に、毎年1億数千万の予算をかけているが、農村部も含め、町が管理している道路延長も相当数あることから、応急処置的な対応が先になり、抜本的な所になかなか行き着かないのが現状であるが、町民が住みやすい環境を作るように努力していきたいと考えている。	②
2	認定こども園と保育所、幼稚園の違いは？また、保育園を民間委託することで、どのようにして保育の充実を図っていくのか。	町民説明会 (木野 コミセン) 10/25	認定こども園については、親の就労形態に関わらず、一つの施設の中で地域のお子さんをお預かりし、保育・教育をいっしょに進められるメリットがある。 音更町内に保育園が9施設あり、そのうちの6施設を民間委託しているが、社会福祉法人や学校法人が持つノウハウ、人材などを活用し、より良い保育・幼児教育が提供できると考えている。	④
3	郷土資料室について、利用者数と、現状についてどう考えているか聞きたい。	町民説明会 (木野 コミセン) 10/25	平成26年度の利用者は380名。旧南中土幌小学校にも分室として、展示している。子どもたちに郷土の歴史を学んでもらうことは大変重要なことと認識しており、本町でも副読本を作り、郷土資料室にも足を運んで学習に励んでもらっている。面積的には少し狭いということもあるが、展示できるものがあれば展示していきたいと考えている。	④
4	陸上競技場が閉鎖されて20年以上経過している。陸上競技場の整備について、財政的な問題も承知しており、今すぐにやってほしいとは言わないが、今の状態の中で何ができるか、具体的に協議の場をもってほしい。	町民説明会 (木野 コミセン) 10/25	総合計画では、スポーツ施設の整備について、スポーツ施設整備計画に沿って計画的に整備を進めていくと位置づけており、スポーツ施設整備計画の中に、陸上競技施設も計画されている。計画策定当初と比べて、財政状況等が非常に厳しくなっているが、体育協会をはじめとする関係団体等と十分協議しながら進めていきたいと考えている。	②

## 【2】総合計画に関する意見等

### ※対応区分説明

- ①…意見等を踏まえ計画を修正
- ②…計画に位置づけており、意見を踏まえ計画を推進する中で対応
- ③…計画に位置づけはないが、意見を踏まえ個別計画等で対応
- ④…その他

No.	意見等の内容	提出形態	対応案	対応区分
5	<p>【保健】【社会保障】</p> <p>①普及啓発活動を促すため、各地で行われているキャンペーン等を利用した情報発信や取組をしてはどうか。</p> <p>【地域福祉】</p> <p>②成年後見サポートセンターへ看板を設置してはどうか。</p> <p>【社会福祉】</p> <p>③目標指標「介護予防事業の参加数」について、延べ人数とともに実人数も併記してはどうか。</p> <p>④町内会や老人クラブ等への地域向けの認知症サポーター養成講座を実施してはどうか。</p>	メール 10/26	<p>①健康の増進や介護予防については、広報紙等を利用して普及活動を行っている。キャンペーン、イベント等の活用について、どのような有効な方法があるのか調査するなど検討したい。</p> <p>②事業の所在を示す看板は、周知等の上で有効なものと考えている。同センターについては、社会福祉協議会に委託しており、町総合福祉センター内に設置している。そのため、町総合福祉センター内で実施している他の事業とのバランスやスペース等を考慮し、本年6月に玄関入り口ドアに掲示したところである。</p> <p>③介護予防事業として実施している各教室については、受け入れの定員があるといったことから、継続通所者の増加を目標として取り組んでいるため、延べ人数を評価指標とし、実人数は併記していない。</p> <p>④町では、一般町民向けの講座を2回実施しているほか、ご質問の町内会や老人クラブはもとより、短大生、小・中・高校生、金融機関等の各事業所、団体婦人部等に対しても出前講座を実施しサポーター養成に努めている。</p>	④

### 【3】総合戦略に関する意見等

※対応区分説明

- ①…意見等を踏まえ計画を修正
- ②…計画に位置づけており、意見を踏まえ計画を推進する中で対応
- ③…計画に位置づけはないが、意見を踏まえ個別計画等で対応
- ④…その他

No.	意見等の内容	提出形態	対応案	対応区分
1	<p>少子高齢化が進み、高齢者への対策に力を注ぐ一方でまだまだ子育て世帯への対策が少ない。女性が社会を支える働き手となるために、子どもが健やかに育つ環境の整備をしていかなければ、若者や子どもが社会の犠牲になってしまう。健やかな子どもの成長を支える環境があつてこそ、女性は安心して社会で働くことができると思う。</p> <p>保育所は比較的先生がついて安心して預けられる環境が整っていると考えるが、小学校に入学し学童保育所を利用できない子どもたちを緊急時に預かってもらえる人や場の確保があるのかもしれないが、周知されていけば安心。</p> <p>公園も小さく遊具もなく、体を動かす環境も少ないように思う。特に、冬や雨の日などは児童館や屋内で遊べる施設があれば良いと思う。</p>	メール 10/21	<p>総合戦略の基本目標3では、「結婚、子育て支援の充実」として、若者が結婚し、安心して子育てをしていくための施策及び事業を位置づけている。</p> <p>子育て支援に関しては、ご意見にもある安心して子育てができる環境の整備や情報発信をはじめ、学童保育所の運営委託や計画的な受入体制と施設整備、少人数学級による教育の推進などを位置づけている。また、緊急時の子どもの預かり等については、子育て短期支援事業や子育てサポート事業を実施している。なお、これらの情報については、町ホームページや子育てガイドブックにより発信している。</p> <p>公園施設の遊具については、住宅地にある公園では、一定の施設は配置されているものと考えている。冬期間や雨天に利用できる子どもに特化した遊戯施設は整備していないが、総合体育館や温水プール、道立のエコロジーパークなどの施設を利用していただけたいと考えている。</p>	②
2	<p>人口ビジョンの考え方について、国が2060年に総人口1億人を目指すという国民希望出生率、人口置換水準を踏襲しているという理解でよいか。</p>	町民説明会 (木野 コミセン) 10/25	<p>合計特殊出生率は国と同じ形で考えている。2060年には1億人程度の人口を確保するという国の大目標があり、当然自治体としても、乖離しないような形で進めなければならないということで踏襲している。なお、北海道の人口ビジョンも同ような考えである。</p>	④
3	<p>日本版CCRCについてはどう考えているか。</p>	町民説明会 (木野 コミセン) 10/25	<p>CCRCについては、メリット・デメリットの両方が考えられ、審議会でも色々なご意見があったが、現段階では不明な点が多く、今後、具体的なものになった時には、総合戦略の中で考えていくということで、CCRCという文言では載っていないが、元気な高齢者の移住促進ということで謳っている。</p>	②
4	<p>若者の人口流出について町ではどういう数字を捉えているのか。</p>	町民説明会 (木野 コミセン) 10/25	<p>15～19歳、20～24歳が圧倒的に流出している状況だが、25～29歳になると流入の方が多くなっていることから、他の町から比べれば、ある程度本町に若者が戻ってきているという考えで押さえている。</p>	④

### 【3】総合戦略に関する意見等

※対応区分説明

- ①…意見等を踏まえ計画を修正
- ②…計画に位置づけており、意見を踏まえ計画を推進する中で対応
- ③…計画に位置づけはないが、意見を踏まえ個別計画等で対応
- ④…その他

No.	意見等の内容	提出形態	対応案	対応区分
5	移住に関して、音更町でどれだけの空き家の情報を把握しているか。	町民説明会 (木野 コミセン) 10/25	平成25年3月から空き家バンクという形でホームページで紹介している。	④
6	観光については十勝川温泉を主流に考えているようだが、外国人観光客について、今後どこの国をターゲットにしていきたいのか。	町民説明会 (木野 コミセン) 10/25	平成26年度ベースでは、宿泊数44万泊のうち約4万泊が外国人ということで、一番多いのが台湾、続いて香港、中国と、主にアジア系で98%を占めている。今後のターゲットについて、タイ、インド等の方面を招くことができないかということで、色々と施策を考えている。また、ヨーロッパ方面等からの誘客についても研究を進めたいと考えている。	④

## 【4】その他

### ※対応区分説明

- ①…意見等を踏まえ計画を修正
- ②…計画に位置づけており、意見を踏まえ計画を推進する中で対応
- ③…計画に位置づけはないが、意見を踏まえ個別計画等で対応
- ④…その他

No.	意見等の内容	提出形態	対応案	対応区分
1	九線大和地区のゴミの不法投棄について町はどのように考えているのか。	町民説明会 (木野 コミセン) 10/25	まずは実態を把握し、指導ができる内容のものであれば対応したい。	④
2	被災地である南三陸町佐藤町長の講演を聞いた結果、以下の9ヶ条が減災の知恵袋となるのではないかと思う。 1. 首長のリーダーシップ 2. 防災から減災へ 3. 防河の重要性 4. 全国からの支援 交通整理 5. ライフライン断絶対策と備え 6. 情報連絡手段の確保 7. 遠方の自治体との災害応援協定 8. 女性目線に立つ(女性の視点) 9. 行政機能喪失の想定	F A X 10/27	ご意見を参考としたい。	④
3	「小規模多機能自治推進ネットワーク会議」代表の川北秀人氏による可能であれば複数回継続しての研修をお考えいただきたい。川北氏は、自治体の人口推移やその他のデータを提示し、課題を明確にすることで、少子高齢化社会を乗り切るために自治体も住民も「本気」になることの必要性を突き付け、とても明快にショックを与えてくれる。町の未来を考え動く住民が増えることこそが、町にとって大事なことだと考える。	メール 10/27	町の未来を考えて行動する住民が増えることは、重要であると認識している。本町のまちづくり基本条例は、町民との情報共有を基本原則としており、毎年町民を対象とした講演会等を開催して町民意識の向上に努めているところ。本町の総合戦略も、人口減少に関する意識を町内で共有し、町民等との協働により推進することとしている。 ご意見の町民の研修については、内容を参考に検討したい。	②

## 【5】事務局修正案

### ■総合計画に関する修正

No.	該当箇所	修正前	修正案	修正理由
1	分野【消防、防災】 22P <現状と課題>◆5番目  23P 施策（4）施策の主な内容⑦	◆災害時要援護者登録者数は、平成26年度末現在3,783名で、そのうち避難所まで自らの力で移動することが困難な人は847名となっており、引き続き災害時要援護者の把握と情報提供を進める必要があります。  ⑦自主的な防災活動を全町に普及させるため、自主防災組織などの育成に努めるとともに、災害時要援護者の把握と情報提供をはかります。	◆災害時要援護者登録者数は、平成26年度末現在3,783名で、そのうち避難所まで自らの力で移動することが困難な人は847名となっており、引き続き <b>支援が必要な方</b> の把握と情報提供を進める必要があります。  ⑦自主的な防災活動を全町に普及させるため、自主防災組織などの育成に努めるとともに、 <b>避難行動要支援者</b> の把握と情報提供をはかります。	災害対策基本法等の一部を改正する法律に基づく文言修正
2	分野【幼児教育】 40P 施策（2）施策の主な内容②	②保護者のニーズに応じて、 <u>教育・保育を一体的に行う認定こども園を含め、受け入れ体制の充実を要請します。</u>	②保護者のニーズに応じて、 <b>認定こども園など幼児教育や保育の充実をはかります。</b>	文言修正（町が認定こども園の要請を行うことは想定できないことから）
3	分野【保健】 56P <目標指標> (3)成人保健の充実 肺がん検診の受診率説明欄	がん死亡順位第1位である肺がんの受診率	がん死亡順位第1位である肺がん <b>検診</b> の受診率	文言追加

### ■総合戦略に関する修正

No.	素案該当箇所	素案修正前	素案修正案	修正理由
1	基本目標4 49P 具体的な施策及び事業 (2)安全・安心なまちづくりの推進 ・3番目	・自主的な防災活動を全町に普及させるため、自主防災組織などの育成に努めるとともに、災害時要援護者の把握と情報提供をはかります。	・自主的な防災活動を全町に普及させるため、自主防災組織などの育成に努めるとともに、 <b>避難行動要支援者</b> の把握と情報提供をはかります。	総合計画修正理由と同じ